

三
四

界の問題化そうとしてゐた日本商品のソオナル、ダンピング問題に對する日本労働組合會議九州地方協議會の重要意見書を伊藤九州聯合會長は労働代表並に同船の政府代表、資本家代表を伏見丸船上に訪ね、意見書の主旨を詳説した上手交した。

更に本年十月十五日菊川労働代表シベリア經山歸朝、門司寄港に際しても九州聯合會は九州地方協議會の中達に依り組合旗を押し立て、多く組合員を門司埠頭に動員し、菊川代表の長途の旅を慰ひ、壽府に於ける健闘を深謝する壯なる歡送迎を行つた。

日本労働總同盟九州聯合會役員構成

會長 伊藤卯四郎
主事 久保時造
會計 帆足勇
會計監査 山本鶴市、森田民三
執行委員 福井春次、徳田吉松、村松勝、中村加市、川口寛生、岡田英二、柏木勝馬、川口キサ、田中ツヨ(以上製綱)白木清三、西原三郎、河島喜久男、長田鹿太郎、安藤重夫、中山印夫、栗原定市、越智克巳(以上セメント)宮崎太郎、山木戸初太郎、森本勇、吉田繁太、新地榮一、細井兼二(以上石炭坑夫)橋詰又一郎、水谷善夫(以上筑勞)小池禮三(以上運輸)内野福太郎、宮本松三(以上石油)
常任書記 奥村光夫、清末道夫、潮下新七郎

日本労働組合會議に關する報告

日本労働組合會議第三回年度大會決議

- 日時 昭和九年十月二日 會場 於東京市芝 日本労働會館
- 第一號議案 産業及労働の統制に關する件 (評議員會提出)
 - 第二號議案 労働立法即時制定實施に關する件 (評議員會提出)
 - 第三號議案 賃銀値上による大衆購買力増進に關する件 (評議員會提出)
 - 第四號議案 臨時雇傭制度廢止要求の件 (評議員會提出)
 - 第五號議案 軍需品工場統制に關する件 (全國労働組合同盟提出)
 - 第六號議案 日本製鐵株式會社經營に關する件 (日本製鐵從業員組合提出)
 - 第七號議案 官業に於ける共濟組合法人化促進に關する件 (日本製鐵從業員組合提出)
 - 第八號議案 全・産・聯團體保險反對に關する件 (評議員會提出)